●○　採用関係FAQ　○●

Q1	桶川市の職員数や男女比を教えてください。
A	男性236人（52%）、女性218人（48%）です。（令和8年4月1日現在）

Q2	出身地や住所、年齢、学歴・職歴の有無などによる有利・不利はありますか。
A	採用試験は、公平、公正に実施しています。受験資格を満たしていれば、出身地や住所、年齢、学歴・職歴の有無などによる有利・不利はありません。

Q3	過去に出題した問題は公表されていますか。
A	**過去の作文試験の出題テーマ** は以下のとおりです。 **令和７年度** 事　　務　　職：桶川市の現状を踏まえ、市が今取り組むべき課題は何か 保　健　師　職：地域社会における保健師の役割 保　育　士　職：子どもが安心して過ごせる環境づくりのため、実践していきたいこと **令和６年度** 事　　務　　職：桶川市の市民満足度（住みやすいと感じる市民の割合）を向上させるために、行政はどのようなことをすべきか（９月） これなら負けない！桶川市特有の魅力（１月） 保　健　師　職：児童虐待がおこる背景と、保健師として、どのように虐待予防に取り組むべきか（９月） 高齢者・母子保健・子育て支援等の地域包括ケアシステムについて１つ選択して説明し、その構築に向け保健師としてどのように取り組むか（１月） 技術（土木・建築）：人口の減少や高齢化に対応した道路、公園、施設などの整備や維持管理について（９月） 技術職（土木・建築）という専門性を活かし、桶川市にどのような貢献ができるか（１月） 保　育　士　職：児童虐待のない社会を目指して、保育士が担う役割（９月） **令和５年度** 事　　務　　職：桶川市の職員として、１０年後あなたはどのような職員になっていたいか。また、その実現に向けてどのような行動が必要か。 保　育　士　職:子どもが安心して過ごせる環境づくりのため、実践していきたいこと。 技術（土木・建築）：土木又は建築行政に携わる者として何を求められているか。

Q4	合格後の流れはどのようになっていますか。
A	２月中旬に最終試験の合否を発表します。合格者は健康診断を受診後、採用候補者名簿に搭載となり、原則として令和９年４月１日付けの採用となります。

Q5	桶川市の主要事業を教えてください。
A	市のホームページから「トップページ→市政情報→注目事業」の注目事業を参照してください。また、市のホームページ「トップページ→市政情報→行財政→予算」のページには、年度ごとの「予算の概要」があります。

Q6	求める人物像を教えてください。
A	○自律的に考え行動し、学び続ける人 ○強い好奇心をもって広く物事を学び、変化を楽しめる人 ○周りの人への感謝を忘れず、周囲と協力して仕事に取り組める人

Q7	どのような研修がありますか。
A	１年目は公務員として必要な知識を得るために、適宜さまざまな研修を実施します。また、実際に実務を行う職場では若手の先輩職員が教育担当となりサポートします。２年目以降も、文書作成やコミュニケーション、法務など業務に必要な研修を実施し、職員としてのキャリア形成に必要な知識の習得や能力開発を実施し支援していきます。

Q8	初任給や各種手当について教えてください。
A	**地域手当（8%）を含む初任給は以下のとおりです。（令和8年4月1日現在）** **大学卒：256,608円、短大卒：243,648円、高校卒：230,148円** ※支給要件に該当する人はほかに扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当が支給されます。 ※卒業後に一定の経歴があった場合、経験年数を換算して得た金額が加算されます。

Q9	休暇制度について教えてください。
A	年間２０日の年次有給休暇、疾病等の場合に与えられる病気休暇及び結婚・忌引き・出産等の場合に与えられる特別休暇等があります。その他、育児休業等の制度もあります。

Q10	残業や休日出勤はありますか。
A	市役所は幅広く業務を行っています。繁忙時期等は、残業や休日出勤があります。 例えば、まつりや講座等、土日に開催される事業で休日出勤があります。また、台風等で災害が起きた場合、職員は、市民の安全を守るため、交代で出勤しています。